
第 5 編

そ の 他

I 施 設 概 要

1. 企業局庁舎

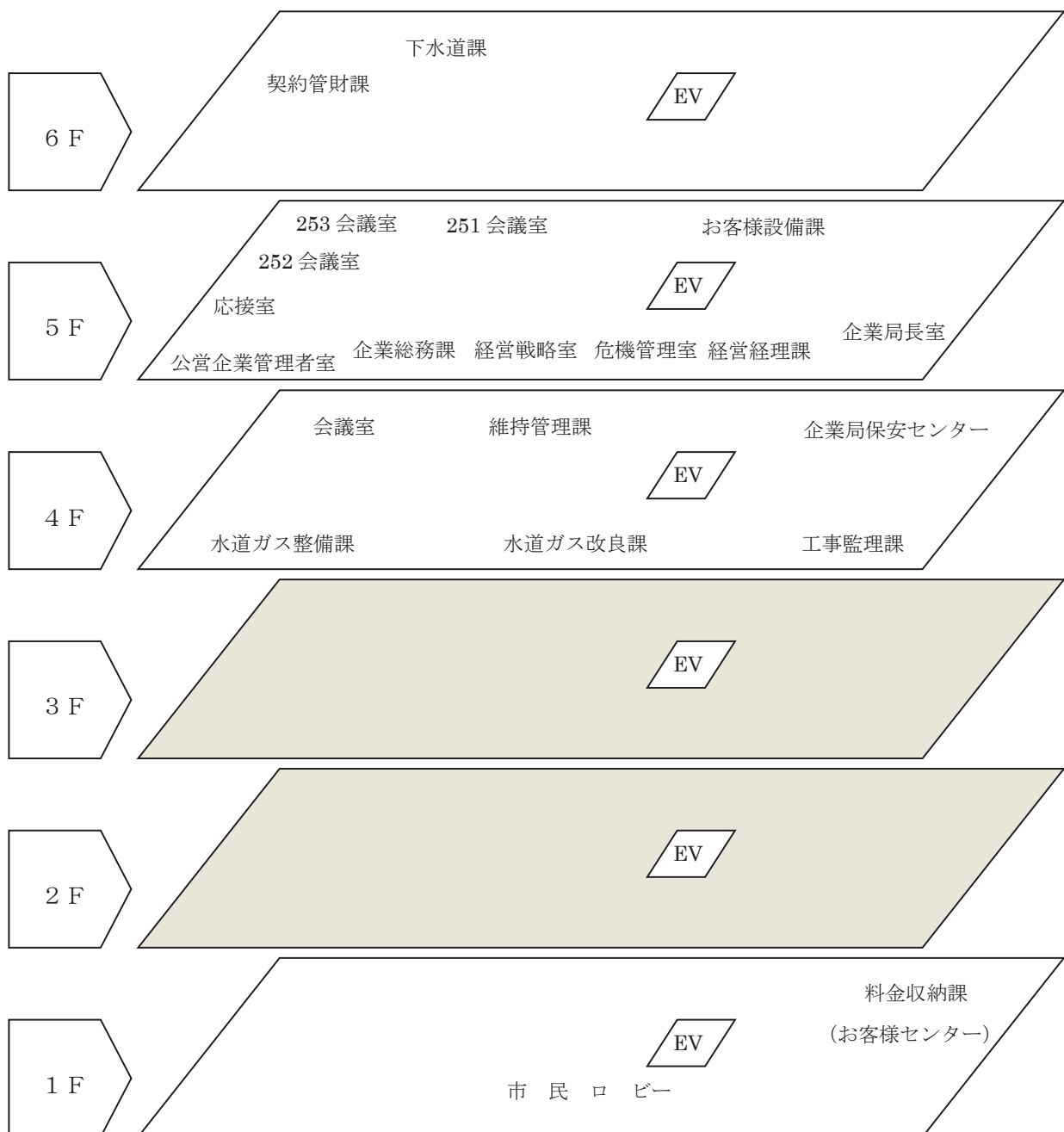
所 在 地 大津市御陵町 3 番 1 号

建床面積 1,376.04 m²

延床面積 10,947.81 m²

構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造、地下 1 階、地上 7 階

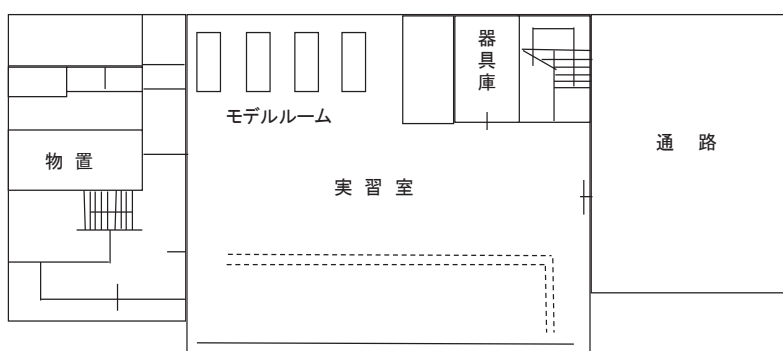
竣 工 平成元年 3 月



2. 企業局研修センター

所在地 大津市晴嵐一丁目8番38号
敷地面積 1,378.9 m²
建築面積 370.4 m²
延床面積 854.3 m²
構造 鉄筋コンクリート造、地上3階
竣工 昭和62年3月

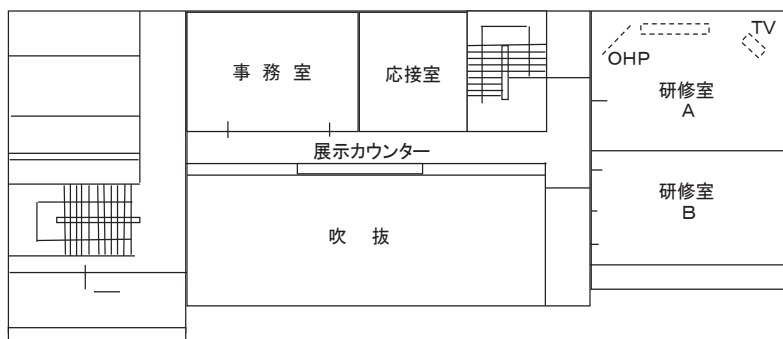
1F



1 F

実習室 160 m²
モデルルーム 4 室
パイプ捻子切機 4 機
器具庫 11 m²
物置 15 m²

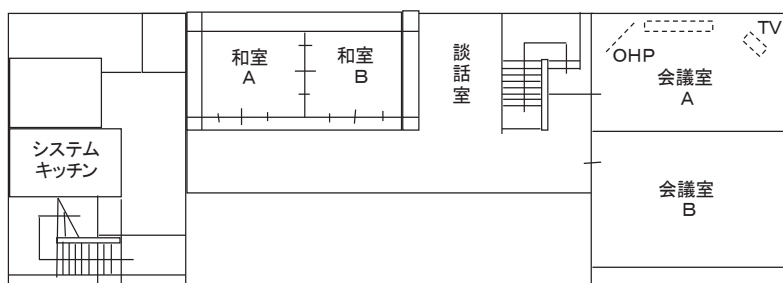
2F



2 F

研修室
A 31 m² 12 人
B 31 m² 16 人
応接室 18 m²
事務室 34 m²
展示カウンター

3F



3 F

会議室
A 32 m² 18 人
B 40 m² 24 人
和室
A 8 畳
B 8 畳
談話室 15 m²

Ⅱ 研

修

1. 令和元年度の重点事項

(1) 実務対応能力の向上

職員研修により求められる能力や役割を自覚させ、連帯感の醸成を図ります。
派遣研修を推進し、積極的に民間等外部機関の知識やノウハウ等を取り入れます。
機器類の基本操作等を初めとする、各事業に共通する知識や技術の習得を図ります。

(2) 災害時対応能力の向上

災害等の緊急時を想定した実効性のある実務研修を拡充し、技術レベルの向上を図ります。

(3) 経営意識の向上

企業局内の研修や各種の派遣研修を活用し、経営意識の向上を図ります。
多様な視点からアイデアを出し、固定観念に捉われない斬新な企画を立案する能力の向上を図ります。

2. 平成30年度実施内容

	研 修 名	対 象 者	実 施 月	回 数	時 間
一 般 研 修	新 任 職 員 研 修	新規採用職員及び局転入者の主幹級以下の職員(管理職は希望者)	4月・6月	2	9.0
	新 任 法 令 研 修	新規採用職員及び局転入者の主幹級以下の職員(管理職は希望者)	5月	1	5.0
	施 設 見 学 研 修	新規採用職員及び局転入者の主幹級以下の職員(管理職は希望者)	5月	1	6.0

	研 修 名	対 象 者	実 施 月	回 数	時 間
実 務 ・ 専 門 別 研 修	水 質 管 理 研 修	新規採用職員及び主幹以下の 転入職員	6月	1	2.0
	水 道 ガ ス 技 術 研 修	水道・ガス工事担当職員	7月	2	4.0
	工 事 監 理 監 督 研 修	工事発注課の係長級以下の 技術職員	9月	2	6.0
	応 急 給 水 技 術 研 修 (隣接都市合同防災訓練)	緊急時に応急給水活動に携 わる若手職員(会場:高島市)	10月	1	3.0
	漏 水 調 査 研 修	水道技術職員のうち未受講者	10月	1	5.0
	事 故 事 例、修 繕 実 務 研 修	新規採用職員及び局転入者 の係長級以下の事務職員	10月	1	5.0
	給 配 水 管 配 管 実 習	新規採用の技術職員及び局 転入者の係長級以下の技術 職員	11月	1	6.0
	下 水 道 修 繕 実 務 研 修	新規採用及び局転入の技術 職員	12月	1	5.0
	ガ ス 保 安 教 育	ガス関係職員及び保安委託 関係業者	2月	5	20.0

	研 修 名	対 象 者	実 施 月	回 数	時 間
特 別 研 修	ＯＪＴ推進黨修	係長級職員のうちグループ リーダーの職にある職員	9月	1	6.0
	心豊かに暮らすためのイマジ ネーションワークショップ(企 業局コンプライアンス研修)	所属毎に職位を指定して選出 した職員	10月	2	4.0
	緊急自動車ドライバー 安全運転研修	緊急車両所持担当課から選 任	11月	2	12.0
	一般ドライバー安全運転研修 (1 日 コ ー ス)	企業局安全運転整備者 会議による選出職員	11月	1	3.0

水道・下水道・ガス事業年報

— 令和元年版 —

令和元年 9 月 印刷発行
発行所 大津市御陵町 3 番 1 号
大津市企業局企業総務部企業総務課経営戦略室
TEL 077-528-2863

大津市民憲章

わたくしたち大津市民は

1. 郷土を愛し琵琶湖の美しさをいかしましょう。
1. 豊かな文化財をまもりましょう。
1. 時代にふさわしい風習をそだてましょう。
1. 健康で明るい生活につとめましょう。
1. あたたかい気持ちで旅の人をむかえましょう。